



第2編

基本構想

- 1 目指す都市像
- 2 施策の基本的考え方
- 3 人口の将来展望

1 目指す都市像

「みんなが住みやすく、
暮らしやすいまち」

鹿島市が目指す都市像は「みんなが住みやすく、暮らしやすいまち」です。

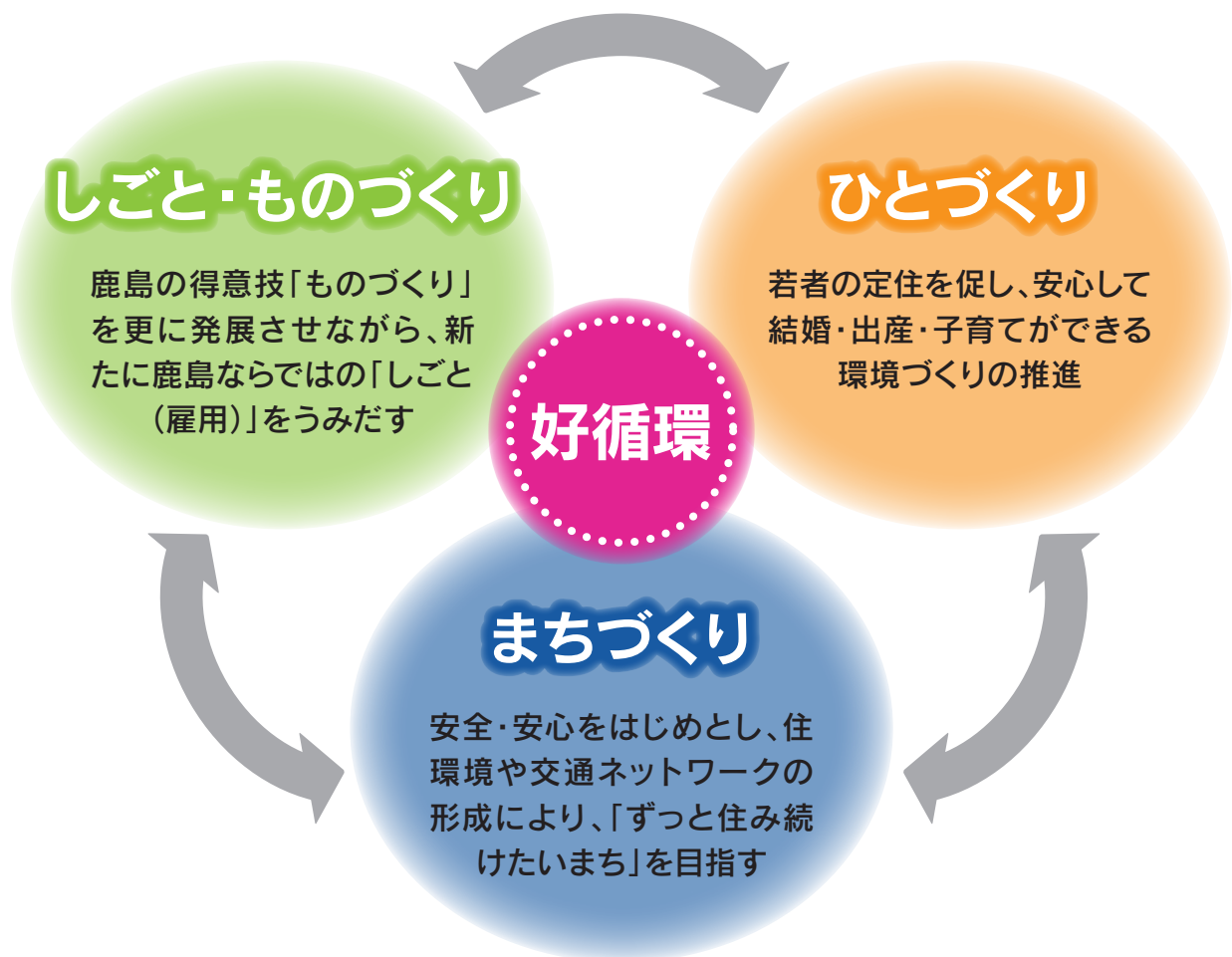
本市がこれまで育んできた「豊かな自然や風土」「伝統や文化」「ものづくりの力」「地域コミュニティの輪」などの「鹿島らしさ」を活かしながら、みんなが安心して“働き”“暮らし”“育て”“学び”“楽しみ”、生涯を豊かに暮らしていけるようなまちづくりに取り組みます。



2 施策の基本的考え方

Point 1

「しごと・ものづくり」「ひとづくり」
「まちづくり」の好循環を目指します。



しごと・ものづくり

で「若者の流出に歯止めをかけ」

ひとづくり

で「若い世代が安心して働き、子育てができる環境をつくり」

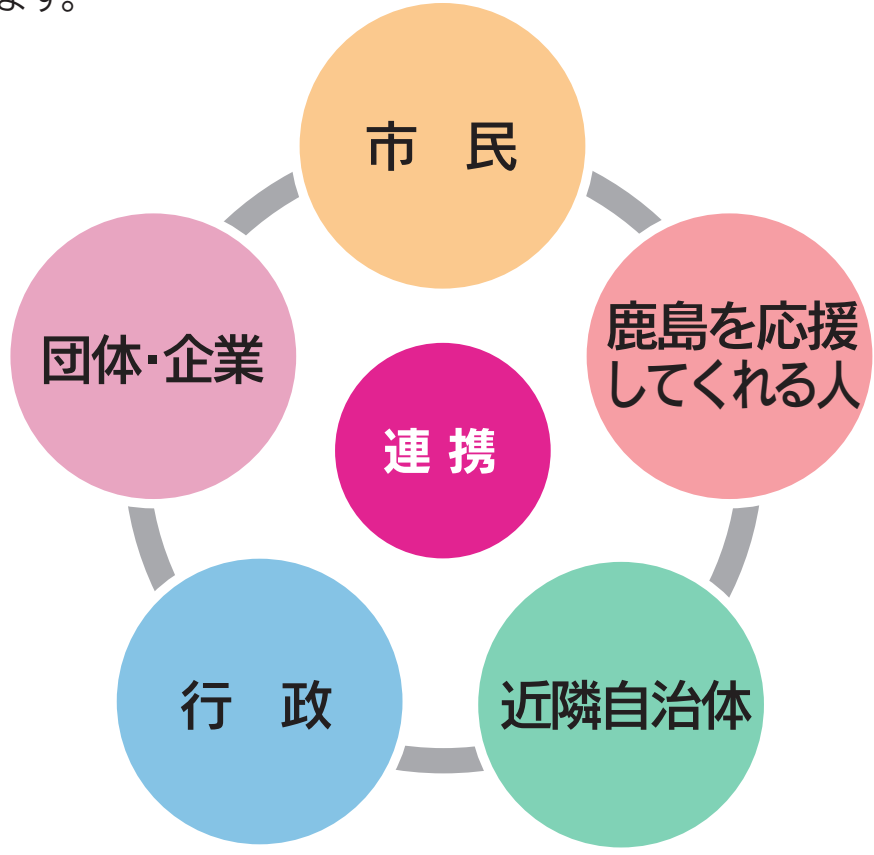
まちづくり

で「鹿島の魅力を活かしたまちづくり」を実現する

これらが好循環でつながることで、人口減少に歯止めがかかっていくと考えます。

Point 2 みんなですすめるまちづくり

市民一人ひとりやボランティア団体など地域で活動する人々や企業、行政などが情報を共有し、連携し合うことで、地域の課題に柔軟に対応していきます。

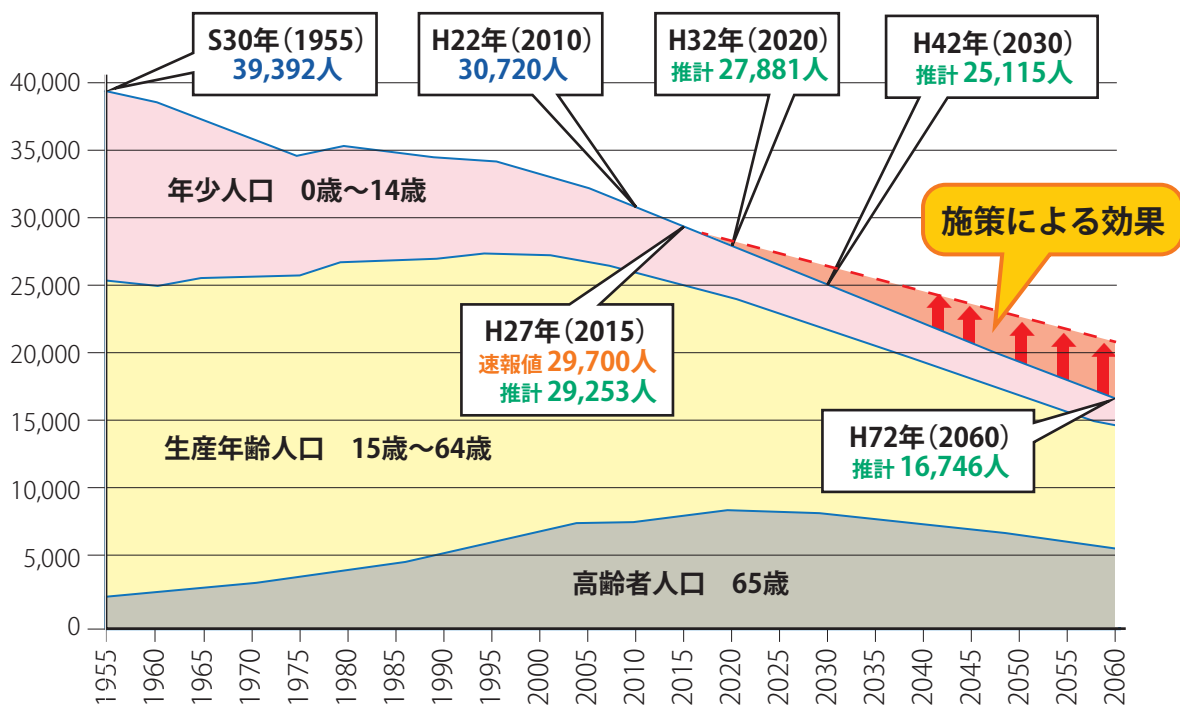


3 人口の将来展望

5年後の人口減少幅をできるだけ小さくしながら、将来にわたる急激な人口減少のカーブを緩やかにさせていくことを、第六次総合計画における人口の将来展望の考え方とします。

人口減少傾向に歯止めをかけるために、「若者の流出に歯止めをかけ」「若い世代が安心して働き、子育てができる環境をつくり」「鹿島の魅力を活かしたまちづくり」の実現に取り組みます。

【鹿島市の人口将来推計・施策による効果イメージ】



(出典) S30年(1955)~H22年(2010)の人口 ……国勢調査 確定値
 H27年(2015)の人口 ……国勢調査 速報値(H28年2月)
 H27年(2015)~H72年(2060)の推計人口 ……日本の地域別将来推計人口(2013年(H25年)3月推計)
 (国立社会保障・人口問題研究所H25.3.27公表値)

●人口減少対策の施策イメージ●

◇社会増の対策

- ・ 移住、U I J ターン[※]
- ・ 新規市営住宅整備

◇自然増の対策

- ・ 結婚、出産、子育ての希望をかなえる施策
(出生率の向上)

◇社会減の抑制策

- ・ 雇用、産業の創出
- ・ 交通網、生活基盤
- ・ まちの魅力（賑わい）
- ・ ふるさと教育

◇自然減の抑制策

- ・ 医療・福祉の向上
- ・ いきがづくり



■文中①マークは資料編個別計画の概要に、※マークは用語解説に説明あり。